

# 札幌聾学校 寄宿舎

令和8年度 寄宿舎からのご挨拶

令和8年4月27日（月）

## 記 事

春のあたたかな日差しに包まれて寄宿舎生2名の寄宿舎生活がスタートし、もう4月が終わろうとしています。

新学期を迎え、幼児児童生徒や保護者の方々も緊張と不安を抱いていたことと存じますが、寄宿舎指導員一同今後も子どもたちが安心して生活していけるよう指導や環境整備に邁進していきたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

今年度も当サイトを活用して、幼児児童生徒の寄宿舎生活の様子や寄宿舎についての情報を発信していく予定です。幼児児童生徒や保護者の方々には、定期的に当サイトを閲覧していただくと嬉しく思います。

早速ですが、「入舎・体験入舎について」の連絡です。入舎は下記の通学環境にある幼児児童生徒を対象にしています。

- (1) 遠隔地（札幌市以外）のため、通学が困難な場合（冬期間のみ通学が困難な場合を含む）。
- (2) 札幌市内居住であるが通学に困難を感じており、入舎を希望する特別な事由がある場合。

もし検討されている保護者様がおられましたら、学級担任や寄宿舎に御連絡ください。

また、寄宿舎を知ってもらう取り組みとして体験入舎を受け入れていきます。寄宿舎体験を通して身辺自立や基礎的生活習慣を身に付けるきっかけにすることができますので、ぜひご検討ください。

※寄宿舎のパンフレットも閲覧できます。



poplardaiko@hokkaido-c.ed.jp



011-758-0923（寄宿舎直通電話）